

第28回岩手県道場少年剣道大会 船越小・佐々木くんが準優勝

6月8日に開催された第28回岩手県道場少年剣道大会において、佐々木翼くん（船越小6年、山田斉心館）が準優勝に輝きました。岩手県営武道館で行われた同大会には、小・中学生294人が参加。この中佐々木くんは、小学生男子71人からなるトーナメント戦を勝ち上がりました。決勝では惜しくも判定負けとなったものの、堂々の準優勝。全国大会の切符を手に入れた佐々木くんは「練習した成果を出せた。全国大会の参加選手はさらに強いと思うが、優勝を狙いたい」と目標を語ってくれました。



三陸沿岸道路山田～宮古南起工式 悲願の全線開通を目指して

エイ、エイ、エイ——。力強い鍬入れの音が響き渡りました。「三陸沿岸道路山田～宮古南起工式」が6月17日、豊間根地区で行われました。三陸沿岸道路は、青森県八戸市から宮城県仙台市までの沿岸地域を結ぶ自動車専用道路で、今回の起工式により岩泉町以南はすべて工事着手することになります。式で佐藤町長は「震災時、山田道路は“命の道路”として力を発揮した。復興道路を礎として安心・安全に暮らせる町を作り上げたい」とあいさつ。三陸沿岸道路全線開通に向け、また一步前進します。

保育士やボランティアが後押し 子どもふれあい広場を開催

5月30日に町主催の「子どもふれあい広場」が町中央公民館小ホールで行われました。この催しは町内各保育園・幼稚園の年長組の子どもが集まり、他の園との交流を目的に毎年行われていましたが、震災で開催を中止。今回、震災後初の開催となり、子どもたち約110人が参加しました。広場では、男性保育士の有志による体操や歌のほか、お話し広場ボランティアの切り絵紙芝居など、多彩な企画が目白押し。子どもたちが元気いっぱいに動き回る、笑顔の絶えない広場となりました。



高校総合体育大会県大会で大活躍 山田高ボート部が男女優勝

6月2日に西和賀町で行われた高校総合体育大会県大会ボート競技で、山根慶太くん（山田高3年）と佐々木かな子さん（同）が、シングルスカルで共に優勝を果たす大活躍を見せました。佐々木さんは「昨年の東北新人戦で悔しい思いをした分、基礎からやり直した。目標であった優勝を果たせてよかった」と安堵の表情を見せました。また、山根くんは「スタートしてすぐレースに手応えを感じたが、持てる力を出し切った。全国大会、国体とまだまだ勝ち続けたい」と闘志を燃やします。



町のわだい

今月の題字 藤田 結仁くん（豊間根小6年）



今月のひとコマ：町スポーツ少年団結団式



町スポーツ少年団結団式を開催 今年度の活躍を元気に誓う

平成25年度山田町スポーツ少年団結団式が6月16日、町中央公民館で開催されました。結団式には町内のスポーツ少年団14団体218人が参加。団ごとに今年度の目標や練習などの紹介を行いました。その後、優良団体・指導者に対して町からの表彰と、宮古地区および県のスポーツ少年団表彰伝達を実施。最後に団員を代表して木下慶輔くん（山田愛信館柔道スポーツ少年団）が「ぼくたちスポーツ少年団団員一同は、毎日の練習に真剣に取り組み、ひとつでも多くの勝利を目指し、体と心を鍛えることを誓います」と元気に宣誓しました。

穏やかな山田湾を悠々と満喫 シーカヤック体験教室開催

6月9日、山田湾を舞台にシーカヤック体験教室が開催されました。これは、波穏やかな山田湾でシーカヤックを楽しんでもらおうと、釜石市のME S A（草山雅之代表）と町が主催したものです。浦の浜地区の会場に集まった参加者20人は、事前講習の後一斉に船出。ゆっくりとした速度でツーリングしながら、変化に富んだ山田湾の風景を満喫しました。ツーリングの後は、復興かき小屋で昼食。草山さんが「皆さんは筋がいです。ぜひまた山田湾に来て、一緒にツーリングしましょう」とあいさつすると、参加者らから拍手が沸き起こりました。

